

日本
共産党

八幡市議会 報告ニュース

連絡先

山本邦夫市議 982・8844
巖 博市議 982・9663
亀田優子市議 982・1277
中村正公市議 983・8312

2019年3月10日 No.668 日本共産党八幡市議会議員団(983)2005

◇ 市議団メール jcp-ywta@am.wakwak.com ◇ ホームページ⇒ [JCP八幡市議団](#) で検索

八幡市議会

日本共産党市議団が代表質問 防災・福祉・まちづくりなどで迫る

日本共産党八幡市議団は4日の本会議で、山本邦夫議員団長が代表質問、中村正公、亀田優子、巖博市議が関連質問をしました。防災、福祉、教育、まちづくりなどで市に迫りました。



防災

一部損壊住宅に
改修支援を

八幡市は2015年に大規模災害の被災住宅への支援事業を制度化しました。一部損壊の住宅の改修や家具・家電製品の修理・購入の費用の一部を支援できるすぐれた制度ですが、事業化して以来一度も適用していません。代表質問で大規模災害時に適用するよう改善を求めても、市は「府と協調して対応する」と述べるだけで、消極的な答弁に終始しました。

国保料

1人3万円の
値下げを

京都府下で一番高い国民健康保険料。日本共産党は、国に対し、全国の国保に1兆円の公費投入を求めている全国知事会の提言をふまえ、1人年間3万円の値下げを提案し、市の見解を迫りました。市は、国に要望しているとして、国保の大幅値下げに同調しました。一方、国保料を押し上げている均等割、世帯割を市独自に廃止する考えはないと答えました。

介護保険

2つ目のあんしん
サポートハウスを

男山団地に開設した小規模特別養護老人ホーム・あんしんサポートハウスが好評です。代表質問では、要介護度が低い人が入居できるあんしんサポートハウスを新たに設置することを要求。これにたいし市は「ニーズが高い」との認識を示し、2020年度までの第7期介護保険事業で必要性を検討したいと答えました。高齢者が増える中、早期の具体化が必要です。



井上さとし参院議員

日本共産党 街頭演説会

3月21日(木・休)16時～
ライフ男山店前

日本共産党街頭演説会で、井上さとし参議院
国会対策委員長、森下府会議員がお話します。
党市議団、市議予定候補も参加します。



森下よしみ府議